

# 各処理工程の主な設備

## 受入・前処理工程



●受入室  
し尿と浄化槽汚泥は、それぞれの受入口に投入します。室内の臭気が外部に拡散しないよう、常にファンで吸引しています。



●地下ポンプ室  
受入れたし尿や浄化槽汚泥に含まれている紙や布・ビニールなどを破砕機で細かく切断します。また、前処理分離液を定量的にポンプで圧送します。



●前処理設備  
し尿に混じっている布・紙・ビニールなどは破砕機で細かく切断し、細目スクリーンとスクリープレスで分離・脱水します。

## 1次・2次処理工程



●1次・2次処理室  
前処理分離液を、希釈水・返送汚泥などと混合・曝気し、微生物によって有機物と窒素化合物の分解・除去を行います。



●曝気プロフ  
微生物が活発に繁殖できるよう、汚水中に空気を送り込む装置です。



●沈殿槽  
生物処理水を静置して、汚泥を沈殿分離し、きれいになった上澄水を下水へ放流します。

## 脱臭工程

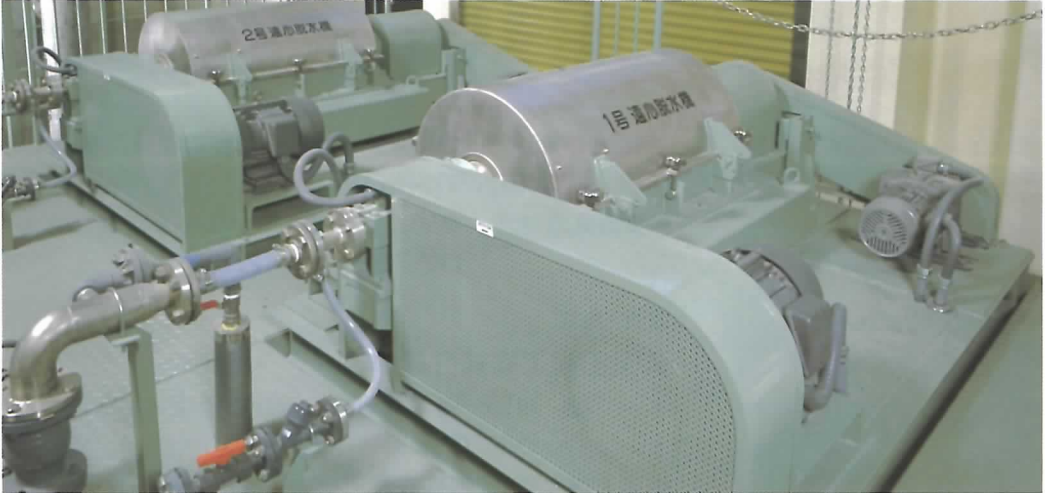


●高濃度臭気脱臭設備  
受入・貯留槽や前処理機械などで発生する高濃度臭気は、曝気プロフに導き、曝気槽で生物脱臭処理します。



●中濃度臭気脱臭設備  
攪拌槽・曝気槽などからの中濃度臭気は、薬品洗浄による湿式脱臭処理ののち、活性炭脱臭処理を行います。

## 汚泥処理工程



●脱水機  
沈殿槽から引き抜いた汚泥は、濃縮の後、凝集剤を加えて脱水性をよくしてから、遠心脱水機で脱水処理します。